

プログラム

2026 年 2 月 7 日（土） 東京都医師会館 講堂

12:30～13:50 開会/会長講演

会長：小保内 俊雅（東京都立多摩北部医療センター 小児科）

座長：小谷 泰一（三重大学大学院医学系研究科 法医学科学分野）

14:00～15:00 一般演題 I

座長：窪田 満（国立成育医療研究センター 総合診療科）

テーマ：症例検討

O1-1 マルトリートメントの影響が疑われた乳児死亡例

○三浦 颯人（みうら はやと）¹⁾、宮尾 昌¹⁾、古川 翔太¹⁾、川合 千裕¹⁾、立野 真依子¹⁾、
Sadat Ayatollahi Parisa¹⁾、南 博蔵^{1,2)}、阿比留 仁^{1,2)}、長井 秀樹^{1,2)}、河瀬 泉³⁾、
小林 奈歩³⁾、加納 原³⁾、中島 諭⁴⁾、中本 裕士⁴⁾、西谷 陽子¹⁾

1) 京都大学大学院医学研究科 法医学講座

2) 京都大学総合解剖センター

3) 京都第二赤十字病院 小児科

4) 京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座

O1-2 法医解剖により拡張型心筋症と診断された乳児の症例

○鴨川 敬（かもがわ さとし）、佐藤 文子、入江 渉、佐々木 千寿子、落合 恵理子、
中丸 尚美、阪本 桃子、長門 純平、齋藤 祥弥
北里大学医学部法医学

O1-3 先天性気管狭窄の既往を有し、RS ウイルス細気管支炎により急死に至った、一絨毛膜一羊膜
(MM) 双胎第 2 子の 5 歳男児例

○濱保 英樹（はまやす ひでき）、松岡 健太郎

東京都立小児総合医療センター 病理診断科

O1-4 発達特性を有する 2 死亡例の司法解剖と CCDR（千葉 Chiba CDR）における検討

○齋藤 直樹（さいとう なおき）¹⁾、千葉 文子¹⁾、猪口 剛¹⁾、星岡 佑美¹⁾、三平 元¹⁾、
石原 憲治¹⁾、濱田 洋通²⁾、岩瀬 博太郎¹⁾

1) 千葉大学大学院医学研究院法医学

2) 千葉大学医学部附属病院小児科

O1-5 小児院外心停止患者における全身 CT 検査の臨床的意義

○中野 英太郎（なかの ひでたろう）¹⁾、森地 振一郎¹⁾、村上 美佐子¹⁾、石毛 貴之¹⁾、大岩 純平¹⁾、中山 俊宏¹⁾、渡邊 駿¹⁾、中澤 はる香¹⁾、山中 岳¹⁾、石田 尚利²⁾

1) 東京医科大学 小児科・思春期科学分野

2) 東京医科大学 放射線医学分野

15:10～16:25 教育講演 1

座長：窪田 満（国立成育医療研究センター 総合診療部）

小谷 泰一（こたに ひろかず 三重大学大学院医学系研究科 法医学科学分野）

死亡診断書（死体検案書）の書き方 ～Ⅰ欄(ア)(イ)(ウ)(エ)とⅡ欄を活かす～

16:35～18:05 シンポジウム 1

テーマ：死後検査結果取り扱いの現状と課題

座長：小谷 泰一（三重大学大学院医学系研究科 法医学科学分野）

内田 佳子（国立成育医療研究センター 総合診療部 救急診療科）

シンポジスト：

岩瀬 博太郎（千葉大学大学院医学研究院）

今村 知彦（京都大学 大学院医学研究科社会健康医学系専攻 予防医学学）

徳永 光（獨協大学法学部 総合政策学科）

小鹿 学（山梨大学大学院総合研究部医学域附属病院 新生児集中治療部）

2026 年 2 月 8 日（日） 東京都医師会館 講堂

8:45～9:45 一般演題 2

座長：松永 綾子（聖マリアンナ医科大学 小児科）

テーマ：睡眠環境・保育 DX

O2-1 ミリ波レーダー技術を用いた非接触型新生児バイタルモニターの開発と臨床的検証

○今村 知彦（いまむら ともひこ）¹⁾、久門 具子²⁾、澤田 守男²⁾、畑山 博²⁾、奥村 成皓³⁾、
瀧 宏文³⁾、阪本 卓也⁴⁾、佐藤 亨⁴⁾、尾野 亘⁵⁾、石見 拓¹⁾、渡邊 真⁵⁾

- 1) 京都大学大学院医学研究科予防医療学分野
- 2) 医療法人財団今井会足立病院
- 3) 株式会社マリ
- 4) 京都大学大学院工学研究科電気工学専攻
- 5) 京都大学大学院医学研究科循環器内科

O2-2 乳幼児体動センサーにより早期に乳幼児突発性危急事態(ALTE)の発見および生存につながった一例

○榎本 颯（えのもと あきら）¹⁾、鹿島 健幹¹⁾、雨宮 捷悟¹⁾、上野 航¹⁾、
山田 拓人²⁾、正古 慧子¹⁾、森 有弥香¹⁾、古川 晋¹⁾、小國 雅也¹⁾、関根 朝美¹⁾、
大澤 由記子¹⁾、小保内 俊雅¹⁾

- 1) 東京都立多摩北部医療センター 小児科
- 2) 東京都立小児総合医療センター 集中治療科

O2-3 家庭訪問による寝具の硬さ計測調査

○大野 美喜子（おおの みきこ）^{1,4)}、稲垣 賢²⁾、西田 佳史³⁾、山中 龍宏⁴⁾

- 1) 産業技術総合研究所
- 2) 東京科学大学
- 3) 緑園こどもクリニック
- 4) NPO 法人 Safe Kids Japan

O2-4 乳幼児の睡眠安全調査のためのポータブルな睡眠行動観察・寝具の硬さ計測装置の開発

○稲垣 賢（いながき さとし）¹⁾、佐野 直樹¹⁾、大野 美喜子^{1,2,3)}、橋本 優生¹⁾、
山中 龍宏^{2,4)}、西田 佳史^{1,2,3)}

- 1) 東京科学大学
- 2) Safe Kids Japan
- 3) 産業技術総合研究所
- 4) 緑園こどもクリニック

- O2-5 保育施設での子どもの就寝中に発生する突然死に関する調査
○猪熊 弘子（いのくま ひろこ）¹⁾、窪田 満²⁾、小保内 俊雅³⁾
1) 駒沢女子短期大学 保育科
2) 国立成育医療研究センター総合診療部
3) 東京都立多摩北部医療センター小児科

10:00～11:30 シンポジウム 2

ファシリテーター：土岐 泰之（株式会社ユニファ 代表取締役）
テーマ：安全で安心な「こども誰でも通園制度」を実施するために
シンポジスト： 猪熊 弘子（駒沢女子短期大学）
齋藤 祐善（学校法人 正和学園）
小保内 俊雅（東京都立多摩北部医療センター 小児科）

11:45～12:15 会員総会・症例検討委員会報告（5 階 会議室）

12:40～13:40 教育講演 2

座長：榎野 陽介（東京大学大学院医学系研究科法医学）
小熊 栄二（おぐま えいじ 埼玉県立小児医療センター放射線科）
死亡時画像診断 － 乳児突然死例への適用を意識して－

13:50～14:50 一般演題 3

座長：内田 佳子（国立成育医療研究センター 総合診療部 救急診療科）
神蘭 淳司（社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科）
テーマ：CDR・グリーフケア

O3-1 子どもの死亡事例に対する CDR の実施状況と承諾取得の壁ー北海道の医療機関アンケート調査より

○佐々木 理（ささき おさむ）¹⁾、小保内 俊雅²⁾、石倉 亜矢子³⁾
1) 天使病院 天使こどもメディカルセンター 小児科
2) 東京都立多摩北部医療センター
3) 函館中央病院

O3-2 CDR におけるこどもの意見表明権の保障はどうあるべきか

○小鹿 学（こじか さとる）、小泉 敬一、河野 洋介、犬飼 岳史
山梨大学 小児科

O3-3 子どもを亡くした遺族がグリーフケアにたどり着くまで：アクセス経路の分析

○今村 知彦（いまむら ともひこ）、石見 拓
京都大学大学院医学研究科予防医療学分野

03-4 乳児突然死症例における死因究明とグリーフケアに向けた多職種連携の取り組み

○斎藤 悠（さいとう ゆう）^{1,3)}、種市 尋宙²⁾、畑 由紀子³⁾、高崎 麻美¹⁾、
田村 賢太郎⁴⁾、堀江 貞志⁵⁾、今井 千速¹⁾、西田 尚樹³⁾

- 1) 富山大学附属病院 小児科
- 2) 富山大学附属病院 高岡・地域小児保健医療学講座
- 3) 富山大学附属病院 法医学講座
- 4) 富山大学附属病院 周産母子センター
- 5) 国立病院機構富山病院 小児科

03-5 多職種チームによる End-of-Life(EOL)ケアの取り組み

○中村 知佳（なかむら ちか）¹⁾、松永 綾子⁷⁾、田中 拓²⁾、小町 詩織⁴⁾、田中 邦英³⁾、
島内 智子⁸⁾、倉光 真登香⁶⁾、清田 恵⁵⁾、浜根 舞⁵⁾、相原 ハンナ⁵⁾、星野 薫⁵⁾、
竹下 由茉¹⁾、高松 有紀子⁹⁾

- 1) 聖マリアンナ医科大学病院 精神療法・ストレスケアセンター
- 2) 聖マリアンナ医科大学 小児集中治療科
- 3) 聖マリアンナ医科大学 小児外科
- 4) 聖マリアンナ医科大学 新生児科
- 5) 聖マリアンナ医科大学 看護部
- 6) 聖マリアンナ医科大学 診療看護技術部
- 7) 聖マリアンナ医科大学 小児科
- 8) 聖マリアンナ医科大学 神経精神科
- 9) 聖マリアンナ医科大学病院 メディカルサポートセンター

15:00～16:00 教育講演 3

座長：山本 琢磨（兵庫医科大学法医学）

要 匡（かなめ ただし 国立成育医療研究センター ゲノム医療研究部）

小児突然死に対する死因究明のためのゲノム解析

16:10～17:25 シンポジウム 3

座長：山中 龍宏（緑園こどもクリニック）

わが国の乳児の安全な睡眠環境ガイドライン作成にむけたキックオフシンポジウム

シンポジスト：沼口 敦（名古屋大学附属病院 救急・内科系集中治療部）

小谷 泰一（三重大学大学院医学系研究科 法医学科学分野）

大野 美喜子（産業技術総合研究所）

稲垣 賢（東京科学大学）

17:25～17:45 閉会

会長・次期会長・理事長